外国語履歴書翻訳のため履歴書作成時の留意事項と提出方法

2026年6月

外国語履歴書は、派遣国から正式な受入確認を取り付けるとともに、現地受入機関・配属先へ、技術・経歴を説明する重要な書類です。

そのため、皆様が作成・提出する日本語の履歴書は、外国語へ翻訳する必要な情報であるため、記入方法・記入例や留意点を参照して不備のないように記入して提出してください。

なお、外文履歴書は、ご記入いただいた内容をもとに所定の書式に再構成して作成しますので、ご了承ください。

1. 記入用紙①②へ記入する際の注意点

- 記入例に沿って記入してください。
- 誤解・間違いを防ぐため、わかりやすくシンプルに記入してください。
- 手書きではなく、パソコン等で入力し、必ず写真と一緒にデータで提出してください。
- パソコン等で入力する際のフォントは、明朝を使用してください。
- ローマ字表記は、別添の「ヘボン式ローマ字表記法」に従って記入してください。
- 固有名詞などは必ず正式名称を記入してください。不明の場合は、調べてから記入してください。
- 固有名詞は、必ずふりがなを付してください。

2. 履歴書用写真データについて

- 履歴書写真は原則写真店で撮影してください。難しい場合はスマホ等でも構いません。
- 撮影及びデータ購入費は、各自で負担してください。
- 印刷する必要はありません。
- 6ヶ月以内に撮影された写真を送付してください。
- 写真サイズは翻訳の際に調整するので、可能な限りサイズの大きな写真を送ってください。
- 男性はネクタイ着用、女性はそれに準ずる服装を着用して撮影してください。

写真店で撮影する場合には下記をお伝えください

- 写真は履歴書用が望ましいですが、履歴書用が準備できない場合はパスポート用などでも構いません。
- 上半身無帽で正面を向いた写真を撮影してください。
- 背景なし（影を含む/白が好ましい）で撮影してください。
- カラー写真を撮影してください。
- データの形式は、JPEGデータとしてください。

３．提出方法について

・Web に掲載されている提出期限長期派遣者｜JICA 海外協力隊を確認後、締切日までに写真と履歴書を一緒にデータで提出してください。
・入力済の記入用紙①②と写真データを、以下の提出先フォルダにアップロードして下さい。

提出先フォルダ

【ファイル名】写真、履歴書共に隊次、派遣国、氏名、受験番号（半角数字）を使用してください

例：20241　ケニア　山田　太郎　23090135
（各間に全角スペースを使用してください）
必要ファイルは2つです。
写真を①のフォルダへ　履歴書を②～⑥のフォルダへアップお願いします。

① 履歴書写真（＊必須＊全員共通）

② 長期派遣英語（スペイン語、フランス語、ポルトガル語以外の言語）

③ 長期派遣スペイン語

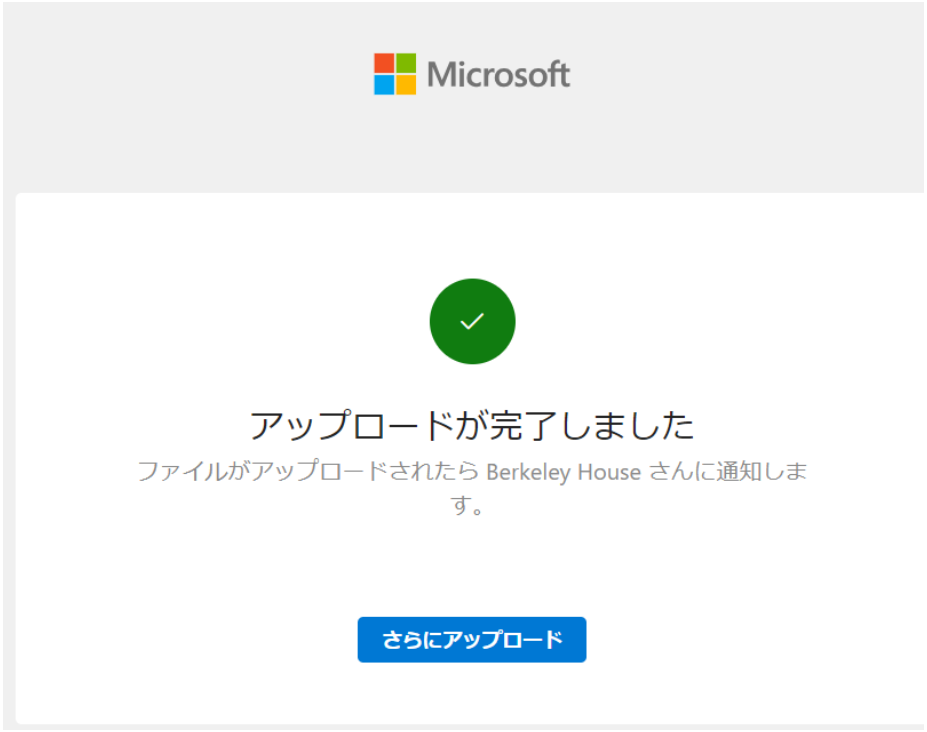
④ 長期派遣フランス語

⑤ 長期派遣ポルトガル語

⑥ 短期履歴書

＊最終的な振り分けは手動で行っていますので、どのリンクにファイルをアップロードすればよいかわからない場合は、一番適切だと思われるリンクにアップロードしてください。それでもファイルのアップロード方法が不明またはお困りの方は、以下４．の問い合わせ先までご連絡下さい

ファイルの UPLOAD が成功すると下記のような画像が表示されます。



【データ送付時の注意事項】

- ファイルのアップロード時に氏名を記入する欄があります。日本語で氏名をご記入ください。
- パスワードを設定する必要はありません。
- マックご利用の方はエクセルなどの表計算ソフトを利用し、PDF、numbers は避けてください。

4．お問い合わせ先

バークレーハウス語学センター JICA 履歴書係

TEL：050-1790-1666 （受付時間：土・日・祝を除く9:30～12:30/13:30～15:00日本時間）

E-mail：jica.rirekisho@berkeleyhouse.co.jp

※メールでお問い合わせの際は、件名を「JICA 履歴書作成に関するお問い合わせ（名前、派遣予定国）」としてください。

記入用紙①（基本情報）の記入方法

- 氏名
  - 漢字表記欄：戸籍に記載されている字体で記入し、ふりがなも必ず付してください。
  - ローマ字表記欄：姓・名の順に、ヘボン式ローマ字（別添Ⅱを参照）で記入してください。
  - 一般パスポートをお持ちの方は、パスポートに記載のローマ字氏名を記入してください。

- 生年月日
  - 必ず西暦で記入してください。

    記入例：平成 7 年 12 月 12 日 ×

    1995 年 12 月 12 日 ○

- 学歴
  - 最終学歴を一番上に記入し、高校入学以降の学歴から新しい学歴順に最大 3 つまで記入してください（中学校が最終学歴の方は、中学校入学・卒業の学歴を記入してください）。
  - 入学・卒業および取得年月は、西暦で記入してください。
  - 現在在学中の方は、在学中の学校を一番上に記入し、学位記入欄に「在学中」と記入してください（卒業欄の年月の記入は不要です）。
  - 高校名には、専攻科（普通科、商業科、工業科、等）を併記してください。
  - 大学名には、学部・学科（コース）、大学院には研究科・専攻（コース）を併記してください。
  - 学校名等は、ふりがなも必ず付してください。
  - 学校名等が英語等の場合は、そのまま英語等で記入してください。
  - 卒業されてから学校名・学部名・学科名の変更があった場合、当時の正式名称を記入の上、括弧書きで現在の正式名称も記入してください。
  - 学位欄には、高校は「卒業」、専門学校等は「修了」、短期大学・大学・大学院は授与された学位（短期大学士・学士・修士・博士）および専攻分野（工学・教育学など）を必ず記入してください。
  - 学位の取得有無や専攻分野が不明の場合は、卒業証書で確認、または卒業校に問い合わせるなどして、正確に記述してください。但し、中退の場合、または学位を伴わない学校、コースを修了、卒業された場合は、記入用紙②の職務・活動内容に記入してください。
  - 「学校名・学部名・学科名の英語表記」欄には、出身校の公式な学校名・学部名・学科名の英語表記を確認して記入してください。
  - 省庁大学校や職業訓練校などの文部科学省所管以外の学校を修了した後、大学評価・学位授与機構より学位を授与された方は、年月とその学位を記入してください（学校の学歴の学位欄には「修了」と記入し、学位授与機構の学歴の学位欄に授与された学位を記入してください）。
  - 論文提出による博士取得は、資格欄に記入してください（以下、資格を参照してください）。
  - 海外で、課程修了によらない学位を取得した方も、学士、修士、博士について記入してください。

【注意事項】

以下の経歴は学歴に記入せず、記入用紙②（経歴文）に記入してください。

・　省庁大学校や職業訓練校など、文部科学省所管以外の学校を修了し大学評価・学位授与機構による学位授与は受けていない、および、称号の付与を伴わない専修学校の一般課程などの修了

・　大学間の交換留学や、1年未満の語学留学

・　退学（博士課程における「単位取得退学」も含む）

- 資格
  - 職種及び要請内容に関係ある資格を記入してください。関係のない資格は記入する必要はありません。
  - 保持している資格は、別添Ⅰの「資格コード一覧」を参照し、コード番号と資格名称、資格の取得年月を記入してください。また、種別・級別なども必ず記載してください。
  - 「資格コード一覧」に該当する資格がない場合は、コード欄は空白にして、同資格の正式名称および認定団体名を記入してください。海外で取得した資格は、資格名称や団体名称をオリジナルの言語で記入すると共に、英語でも記載してください。
  - 別添Ⅰのリストにない資格の認定団体名称は、正式名称の後に記入してください。
  - 論文提出による博士の取得記述は、資格コードを 00001 とし、取得学位および論文の報告番号と取得年月日を記入してください。
  - TOEFL については、「種別・級・点数など」の欄に、点数とともに CBT（コンピュータ版 TOEFL）または PBT（ペーパー版 TOEFL）あるいは iBT（インターネット版 TOEFL）のいずれかを併記してください。
  - 「普通自動車運転免許」については、記入する必要はありません。

記入用紙②（経歴文）の記入方法

- 職務・活動内容

  - 職務・活動内容は職種に関連の強いものを多くても 5 項目以内にまとめてください。
  - 職種に関連の強いものを新しい経歴の順に、簡潔に記入してください。
  - 期間を必ず記入してください。
  - すべて西暦で記入してください。
  - 場所（〇〇〇病院で、等）を必ず記入してください。
  - それぞれの経歴で、いつ、どこで、どのような立場で、何を行ったのかを簡潔に書いてください。
  - 「感銘を受けた」等、あいまいな表現は避けてください。
  - 主語は記入せず、文末は必ず過去形「～した」「～であった」で記入してください。
  - 固有名詞（地名・人物名・組織名等）には、必ずふりがなを付してください。
  - 専門分野で使用されている略語・専門用語には、その後ろに括弧書きで日本語の正式名称を記入してください。
    例：ICU（集中治療室） CCU（冠動脈疾患集中治療室） PCM（参加型問題解決手法）
    MR（医療用医薬品営業）
  - 組織・団体名については、略称ではなく正式名称を記入してください。
    例： JICA ×　独立行政法人国際協力機構〇
  - 記入用紙①「資格欄」に記入した資格については、記入用紙②経歴文には記入しないでください。

- 経歴文中の専門用語および固有名詞（地名・人物名・組織、部署名等）

  - 専門用語欄は、翻訳者が経歴文を翻訳する際に使用します。経歴文に記入する専門用語等は、専門家以外の方が読んでも理解できるように、翻訳の参考になると思われる英単語を記入してください。
  - 読み方の難しい地名については、ローマ字で記入してください。
  - 海外の地名については、オリジナルの綴りを記入してください。
  - 曖昧な用語、正式ではない用語は記入せず、英語として正しい表現を記入してください。

- 職歴

  - 主な職歴の在職期間、勤務先及び配属先名称、最終の職位を新しい順に記入してください。
  - 勤務先の組織・団体名及び部署名等は正式名称を記入してください。また、ふりがなを付してください。

- JICA 経歴

  JICA での以下の活動経歴がある方は、活動期間、受入国、活動形態、職種・指導科目・プロジェクト名などについて、新しい順に記入してください。

＜JICA 活動歴＞

専門家など 長期：1 年以上 短期：1 年未満	長期専門家	「指導科目」を併記してください。
	短期専門家	
	調査団員	「指導科目」又は「プロジェクト名」を併記してください。
	チーフアドバイザー（長期/短期）	「プロジェクト名」を併記してください。
	業務調整員（長期/短期）	
協力隊など	青年海外協力隊員	「職種」を併記してください。
	日系社会青年海外協力隊	
	シニア海外協力隊	「指導科目」を併記してください。
	日系社会シニア海外協力隊	
	企画調査員（ボランティア）	

職種分野別 経歴文例

●保健衛生分野

実務経験を中心に、携わった業務を詳しく記入してください。わかりにくい専門用語には、括弧書きの説明を挿入するなど、わかりやすい文章作成を心がけてください。

例:看護師

- 上記短期大学で看護学全般と公衆衛生、地域看護学について学んだ。
- 在学中、病院において臨床実習を、保健所等において地域実習を行った。
- 課外活動として学生赤十字奉仕団に参加し、重度心身障害児病棟を訪問してのレクレーション、障害児への介助、献血活動を行った。
- ○大学医学部附属病院に看護師として勤務し、脳神経外科・麻酔科病棟で小児から老人までの脳神経疾患の看護に携わった。
- ○○市民病院の ICU(集中治療室)・CCU(冠動脈疾患集中治療室)病棟に看護師として勤務し、急性期における看護に携わった 。
- 新人看護師に対し、基礎看護技術の指導も行った。

●教育分野

教員免許や教員経験のある方は、実務経験や実習経験などを中心に具体的に記述してください。学校卒業後すぐに応募され、教員経験や教員免許がない方は、大学時代の研究内容、塾講師・家庭教師の経験などを中心に記入してください。

例1:日本語教師

- 上記短期大学で国文学と目本語教育を専攻し、目本語教授法についての知識を習得した。
- 上記大学文学部に編入後、目本文学について学び、特に近代文学作家を研究した。
- 在学中、教育実習として1ヶ月間、○○中学校の2年生に国語を週 10 時間教えた。
- ○○○目本語学院にて初級の韓国・中国人クラス、アジア・欧米混合クラスを週○時間ずつ担当し、また、サウジアラビア、クウエート、カナダ、ドイツ、台湾などの人々に対し、プライベートレッスンを週○時間ずつ担当した。
- YMCA・○○県○○難民定住援助協会の日本語教室で凋○回ボランティアとして日本語を教えた。

例2:理数科教師

- 上記大学で分析化学・有機化学・物理化学・生化学などに関して研究し、化学全般に関する知識を習得した。
- 在学中、塾講師として 10 人程度の中学生に理科と数学を教えた。
- 在学中1ヶ月間、○○高等学校で教育実習を行い、2年生の化学の授業を 10 コマ担当した。
- ○○県立高等学校に勤務し、化学を担当し、1年生の学級担任を務めた。
- 在職中、陸上部、バレーボール部の顧問を歴任した。

●農業分野

大学や研究機関などで取り組んだ研究内容に加えて実務経験があれば記入してください。その際、配属先の要請背景を参考にして、関係が深いと思われるものから記入してください。

例:野菜

- 上記大学で途上国及び日本の農業開発、環境問題について学んだ。大学○年次から国際農業開発研究室にて農業と環境の開係について研究した。
- 在学中、○○県農業試験場でナスやトマトの栽培管理について研修した。
- 在学中、○○県の酪農家で搾乳・フェンスの作成も経験した。
- ○○農場において主に花き類の店頭展示・運搬業務に携わった。
- ○○県○○市にある○○大学○○熱帯農場で研修を行い、キャベツ、ニンジン、スイートコーン、インゲンマメ、ラッカセイ、ハクサイ、トマト、サトイモ、ジャガイモ、マリーゴールドの栽培を行った。

●加工・保守操作分野

職種に関係のある経歴を中心に、「いつ、どこで、どのような立場で、どんな業務を行ったのか」を記入してください。また、職種に関係のある論文や受賞などがある場合は、それらも記入してください。

例 1:自動車整備

- 上記専門学校で自動車工学を学び、自動車整備に関する基礎知識を習得した。
- ○○自動車ディーラーの○○株式会社に勤務し、○○工場で自動車整備を担当した。
- 工場では車検・定期点検のほか、ガソリンエンジン・ディーゼルエンジン・オートマティックトランスミッション等の保守・整備に携わった。
- 車検班のリーダーとして、○人程のグループの統括者を務めた。
- ○○サービス技術大会に出場し、第○位に入賞した。

例2:コンピュータ技術

- 上記大学院修了後、○○株式会社で情報処理科目を中心に指導した。
- 理論については、ハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・データベース等、言語については、COBOL85・HTML(Hypertext Markup
- Language)・Visua1 Basic ・ Basic 等、アプリケーションについては、Microso且社のAccess ・ Exce1 ・ PowerPoint ・ Word 等を指
- 導した。
- 地域住民及び教員対象のパソコン講習会も上記内容で定期的に行った。
- 個人研修として、県立情報処理センターにおける情報処理関連講座を受講した。
- これまで「CAT(computer-aided[assisted]instruction コンピュータ学習支援)導入の功罪」、「情報化のもたらすもの」などの論文を発表した。

●スポーツ分野

職種に関係する種目についての経験を中心に記入してください。その際、基準があいまいな内容（人間的に成長した、精神的に鍛えられた等）は記入せず、「何を行ったか」を記入してください。具体的な成績がある方は、以下の例に従って時期と成績を列挙してください。

例:バレーボール

- 上記高校で○年間男子バレーボール部に所属した。
- ○○市立○○中学校に勤務し、体育を担当した。また、女子バレー部のコーチとして、中学生を指導して地区・県大会へ出場した。
- 地域の小学生、ママさんチームへの指導を行い、初心者への指導と共に選手養成も実践し、チームマネージメントも経験した。
- 以下がバレーボールにおける成績である。
- 県中学新人バレーボール大会優勝(199○年)
- 県○○郡中体連大会バレーボールの部第 2 位(199○年)
- 県選抜バレーボール大会○○郡予選優勝(200○年)
- 全○○地区大学バレーボール大会秋季リーグ 3 部優勝(200○年)

●一般的な経歴を記述する職種（青少年活動・村落開発普及員・エイズ対策・感染症対策など）

ボランティア活動、大学での研究内容などを含め、職種に関連する経験を記述してください。勤務先や地域社会において、何らかの活動をした経験がある方は、その具体的な内容を記述してください。

例:青少年活動

- 英国にてコミュニティサービスボランティアに参加し、ホームレス少女の施設などで働いた。
- その後○○県青年団連絡協議会に勤務し、青年集団の組織づくり、地域の女性リーダーの育成、各種会議の運営に携わった。
- 青年団協議会常任理事に選任され、日本全国の青年団活動への指導を行った。
- 第○回世界青年の船に参加し、日本ナショナルリーダーを務めた。

別添Ⅰ　資格コード一覧①（括弧書きのあるものは詳細を記入）

運転免許関係		
普通自動車運転免許		10001
普通自動二輪車運転免許		10002
大型自動車運転免許		10003
大型自動二輪車運転免許		10004
牽引免許		10005
大型特殊自動車運転免許		10006
クレーン・デリック運転士		10007
フォークリフト運転技能者		10008
小型船舶操縦士	（級別）	10009
車両系建設機械運転技能者	（種別）	10010
床上操作式クレーン運転技能者		10011
小型移動式クレーン運転技能者		10012

加工保守・操作関係		
技能士	（職種・級別）	20001
技術士（技術士補）	（部門別）	20002
自動車整備士	（種別・級別）	20003
自動車組立整備士		20004
自動車安全整備士		20005
電気工事施工管理技士	（級別）	20006
電気工事士	（種別）	20007
電気通信主任技術者	（種別）	20008
電気主任技術者	（種別）	20009
工事担任者	（類別・種別）	20010
建築士	（級別）	20011
建築施工管理技士	（級別）	20012
建設機械施工技士	（級別）	20013
土木施工管理技士	（級別）	20014
測量士（測量士補）		20015
危険物取扱者	（種別・類別）	20016
毒物劇物取扱責任者	（品目別）	20017
溶接技術者	（級別）	20018
ガス溶接技能者		20019
ガス溶接作業主任者		20020
ガス主任技術者	（種別）	20021
ボイラー技士	（級別）	20022
放射線取扱主任者	（種別）	20023
エックス線作業主任者		20024
玉掛技能者		20025
自動車検査員		20026
自動車塗装士		20027
造園施工管理技士	（級別）	20028
管工事施工管理技士	（級別）	20029
コンクリート技士		20030
火薬類製造保安責任者	（種別）	20031
火薬類取扱保安責任者	（種別）	20032
有機溶剤作業主任者		20033
特定化学物質等作業主任者		20034
酸素欠乏危険作業主任者	（種別）	20035
高圧ガス製造保安責任者	（種別）	20036
冷凍空調技士	（種別）	20037
エネルギー管理士	（種別）	20038
公害防止管理者	（種別）	20039
公害防止主任管理者		20040
防火管理者	（種別）	20041

農林水産・畜産・食品関係		
農業普及指導員		30001
林業普及指導員		30002
林業技士		30003
獣医師		30004
家畜人工授精師		30005
調理師		30006
ふぐ調理師		30007
営農指導員		30008
防除指導員		30009
家畜商		30010
家畜受精卵移植師		30011
農産物検査員		30012
農業機械士		30013

保健衛生・福祉関係		
医師		40001
歯科医師		40002
薬剤師		40003
看護師		40004
准看護師		40005
保健師		40006
助産師		40007
受胎調節実地指導員		40008
臨床検査技師		40009
臨床工学技士		40010
臨床病理技術士		40011
臨床心理士		40012
歯科衛生士		40013
歯科技工士		40014
理学療法士		40015
作業療法士		40016
義肢装具士		40017
栄養士		40018
管理栄養士		40019
衛生管理者	（種別）	40020
介護福祉士		40021
介護支援専門員		40022
社会福祉士		40023
社会福祉主事		40024
社会福祉主事任用資格		40025
診療放射線技師		40026
救急救命士		40027
鍼師		40028
灸師		40029
3学会合同呼吸療法認定士		40030
食品衛生管理者		40031
製菓衛生師		40032
ヘルスケアリーダー		40033
美容師		40034
福祉住環境コーディネーター	（級別）	40035
音楽療法士（音楽療法士補）		40036
細胞検査士		40037
認定心理士		40038
ME	（種別）	40039
MR		40040
透析技術認定士		40041
言語聴覚士		40042
ホームヘルパー	（級別）	40043

教育関係		
小学校教諭免許	（種別）	50001
中学校教諭免許	（科目・種別）	50002
高等学校教諭免許	（科目・種別）	50003
養護学校教諭免許	（種別）	50004
幼稚園教諭免許	（種別）	50005
盲学校教諭免許	（種別）	50006
聾学校教諭免許	（種別）	50007
学校図書館司書教諭		50008
保育士		50009
学芸員（学芸員補）		50010
司書（司書補）		50011
社会教育主事		50012
職業訓練指導員	（職種別）	50013
養護教諭	（種別）	50014
専修学校教員免許	（科目）	50015
生涯学習インストラクター	（級別）	50016

別添Ⅰ 資格コード一覧②（括弧書きのあるものは詳細を記入）

文化関係		
秘書技能検定	（級別）	60001
日本漢字能力検定	（級別）	60002
珠算検定	（主催団体・級別）	60003
簿記検定	（主催団体・級別）	60004
陸上無線技術士	（級別）	60005
アマチュア無線技士	（級別）	60006
16 ミリ発声映写機操作認定証		60007
ヤマハグレード	（楽器・級別）	60008
カワイグレード	（楽器・級別）	60009
書道	（主催団体・段/級別）	60010
華道	（主催団体・資格別）	60011
茶道	（主催団体・資格別）	60012
数検（実用数学技能検定）	（級別）	60013
暗算検定	（級別）	60014
特殊無線技士	（種別・級別）	60015
語学関係		
TOEIC *600 点以上のみ	（スコア）	70001
TOEFL *470 点以上のみ	（スコア）	70002
実用英語技能検定 *2級以上のみ	（級別）	70003
国連英検 *C級以上のみ	（級別）	70004
実用フランス語技能検定	（級別）	70005
スペイン語技能検定	（級別）	70006
中国語検定	（級別）	70007
漢語水平考試	（級別）	70008
日本語教育能力検定		70009
日本語教師養成講座 420 時間修了		70010
ケンブリッジ英検	（級別）	70011
ビジネス英検（BEST）*グレード C 以上	（級別）	70012
国際英検	（級別）	70013
商業英検	（級別）	70014
観光英語検定	（級別）	70015
ドイツ語技能検定	（級別）	70016
スペイン語検定（DELE）	（級別）	70017
フランス語資格試験（DELF）（級別）		70018
スポーツ関係		
柔道	（段）	80001
剣道	（主催団体・段）	80002
空手	（流派・段）	80003
サッカー審判員		80004
バレーボール協会公認資格	（種別）	80005
スキー技能検定	（級別）	80006
潜水士		80007
救急法救急員		80008
弓道	（段）	80009
少林寺拳法	（主催団体・段）	80010
障害者スポーツ指導員		80011
スポーツプログラマー	（種別）	80012
スポーツ指導者	（競技別）	80013
健康運動指導士		80014
日本赤十字社水上安全法救助員		80015
レクリエーション・コーディネーター		80016
レクリエーション・インストラクター		80017
福祉レクリエーション・ワーカー		80018
グループレクリエーション・ワーカー		80019
余暇生活開発士		80020
余暇生活相談員		80021
ネイチャーゲーム指導員	（級別）	80022
森林インストラクター		80023
キャンプインストラクター		80024
キャンプディレクター	（級別）	80025
ガールスカウトリーダー		80026
ボーイスカウトリーダー		80027
スポーツ少年団指導者		80028
日本スポーツ少年団認定員		80029
日本スポーツ少年団認定育成員		80030
日本サッカー協会公認指導員	（種別・級別）	80031

その他の資格関係		
第 1 種情報処理技術者		90001
第 2 種情報処理技術者		90002
基本情報技術者		90003
情報処理技術者・ｼｽﾃﾑｱﾄﾞﾐﾆｽﾄﾚｰﾀｰ		90004
情報処理技術者・上級ｼｽﾃﾑｱﾄﾞﾐﾆｽﾄﾚｰﾀｰ		90005
情報処理技術者・ﾈｯﾄﾜｰｸｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄ		90006
情報処理技術者・ｼｽﾃﾑｱﾅﾘｽﾄ		90007
情報処理技術者・ｼｽﾃﾑ監査技術者		90008
情報処理技術者・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾏﾈｰｼﾞｬｰ		90009
情報処理技術者・ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝｴﾝｼﾞﾆｱ		90010
情報処理技術者・ｼｽﾃﾑ運用管理ｴﾝｼﾞﾆｱ		90011
情報処理技術者・ﾌﾟﾛﾀﾞｸｼｮﾝｴﾝｼﾞﾆｱ		90012
情報処理技術者・ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄ		90013
情報処理技術者・ﾏｲｺﾝ応用ｼｽﾃﾑｴﾝｼﾞﾆｱ		90014
ｿﾌﾄｳｪｱ開発技術者		90015
ﾃｸﾆｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱ	（種別）	90016
情報ｾｷｭﾘﾃｨｱﾄﾞﾐﾆｽﾄﾚｰﾀｰ		90017
ﾏｲｸﾛｿﾌﾄ認定技術資格(MCP)	（種別）	90018
ﾏｲｸﾛｿﾌﾄｵﾌｨｽｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄ(MOS 試験)	（種別）	90019
ｼｽｺ技術者認定資格	（種別）	90020
ｻﾝﾏｲｸﾛ認定資格	（種別）	90021
ﾉﾍﾞﾙ認定資格	（種別）	90022
ｵﾗｸﾙﾏｽﾀｰ	（種別）	90023
Mac 利用技術能力検定	（種別・級別）	90024
CAD 利用技術者試験	（級別）	90025
DB2 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙﾏｽﾀｰ	（種別）	90026
NTT ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞｲﾝﾀｰﾈｯﾄ検定ﾄﾞｯﾄｺﾑ	（種別）	90027
JP1 技術者認定	（種別）	90028
情報処理活用能力検定	（級別）	90029
Java ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏｰ認定試験		90030
ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索技術者認定試験	（級別）	90031
情報検索基礎能力試験		90032
画像情報技能検定	（種別・級別）	90033
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｻｰﾋﾞｽ技能評価試験	（種別・級別）	90034
情報処理技能検定試験	（種別・級別）	90035
日本語文書処理技能検定	（級別）	90036
総合旅行業務取扱管理者		90037
国内旅行業務取扱管理者		90038
一般旅程管理主任者		90039
国内旅程管理主任者		90040
洋裁技術検定	（級別）	90041
カラーコーディネーター	（級別）	90042
ﾌｧｯｼｮﾝｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ色彩能力検定	（級別）	90043
ファッションビジネス能力検定	（級別）	90044
パターンメイキング技術検定	（級別）	90045
インテリアコーディネーター		90046

別添Ⅱ ヘボン式ローマ字表記法

使用できるもの									使用してはならないもの				
あ	い	う	え	お									
A	I	U	E	O									
か	き	く	け	こ	きゃ	きゅ	きょ						
KA	KI	KU	KE	KO	KYA	KYU	KYO						
さ	し	す	せ	そ	しゃ	しゅ	しょ		し		しゃ	しゅ	しょ
SA	S H I	SU	SE	SO	S H A	S H U	S H O		S I		SYA	SYU	SYO
た	ち	つ	て	と	ちゃ	ちゅ	ちょ		ち	つ	ちゃ	ちゅ	ちょ
TA	C H I	TSU	TE	TO	C H A	C H U	C H O		T I	T U	TYA	TYU	TYO
な	に	ぬ	ね	の	にゃ	にゅ	にょ						
NA	N I	N U	N E	NO	NYA	NYU	NYO						
は	ひ	ふ	~	ほ	ひゃ	ひゅ	ひょ		ふ				
HA	H I	FU	H E	HO	HYA	HYU	HYO		H U				
ま	み	む	め	も	みゃ	みゅ	みょ						
MA	M I	M U	M E	M O	MYA	MYU	MYO						
や		ゆ		よ									
YA		YU		YO									
ら	り	る	れ	ろ	りゃ	りゅ	りょ						
R A	R I	R U	R E	R O	RYA	RYU	RYO						
わ		を		ん									
WA		O	N(M)										
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ぎゃ	ぎゅ	ぎょ						
G A	G I	G U	G E	G O	GYA	GYU	GYO						
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	じゃ	じゅ	じょ		じ		じゃ	じゅ	じょ
ZA	J I	ZU	Z E	ZO	J A	J U	J O		Z I		ZYA	ZYU	ZYO
だ	ぢ	づ	で	ど					ぢ				
DA	J I	ZU	DE	DO					D I				
ば	び	ぶ	べ	ぼ	びゃ	びゅ	びょ						
BA	B I	B U	B E	BO	BYA	BYU	BYO						
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	ぴゃ	ぴゅ	ぴょ						
PA	PI	PU	PE	PO	PYA	PYU	PYO						